



DV被害者や虐待を受けたこどもたちのための「つながるちから」プロジェクト

DVや虐待が、今、社会全体で向き合うべき課題として顕在化しています。被害を受けた女性や子どもたちが、自分を大切に生活を取り戻すためには、専門機関だけでなく、地域の中で寄り添い、手をつなぎ、必要なサポートへつなぐ「つなぎ役」の存在が不可欠です。本研修会では、各分野で活躍されている専門家と共に、私たちが今できる「支え、つなげる方法」を学び、相手の声に耳を傾けることを通して共感的理解を深め、人としての豊かな成長をめざします。

対象：子育て支援従事者、スクールソーシャルワーカー
行政職員、民生委員等 子育てに関心がある人 他

定員：①～③50名・④150名

参加費
各回
500円
(資料代)

当日受付にて
お支払いください。

2026

①

2/28 (土) 13:00 ~15:30

笠岡市民会館 1階 第1会議室
(〒714-0087 笠岡市六番町1-10)

「困難を抱える
女性・子どもたち
を支え30年」

講師：正井禮子さん

認定NPO法人女性と子ども支援センター
ウィメンズネット・こうべ 代表理事

②

4/11 (土) 13:00 ~15:30

笠岡市民会館 2階第3会議室

「DV被害者に寄り添う
～女性とこどもの
人権の視点から～」

講師：河野和代さん

認定フェミニストカウンセラー
公認心理師

③

6/13 (土) 13:00 ~16:30

笠岡市民会館 1階 第1会議室

ひとり親家庭の女性、
こどもへの支援のあり方
講師：赤石千衣子さん

こども・女性に寄り添う
支援者養成

講師：門間尚子さん

2人の講師のトークライブで
テーマを深掘りします！

④

8/1 (土) 13:00 ~15:30

場所未定

「それでよかよか
～寛容の精神が
醸成される社会へ～」

講師：齋藤 真人さん

学校法人
立花学園立花高等学校 校長

研修会は全4回行います。

申込方法



お申し込みは、左記QRコードか
下記のURLからお申し込みください。

URL : <https://x.gd/9QKme>

各講師の
プロフィールは
裏面をご覧
ください。

【主催・問合せ先】

認定NPO法人ハーモニーネット未来 〒714-0081 岡山県笠岡市笠岡5909

☎ 0865-63-4955 (平日9:00～17:00)

E-mail:kodomo1@kcv.ne.jp



後援：笠岡市



本事業は、赤い羽根福祉基金 特別プログラム「被害者やその家族等への支援活動助成」2025により実施します。

講師プロフィール

2026年
2月28日(土)

まさい れいこ
正井禮子さん

1992年に、ウィメンズネット・こうべを発足させ、女性と子どもの人権を守り、男女平等社会の実現に向けて、地域で様々な活動をおこなう。震災以降主に「女性に対する暴力」の根絶、特にDV被害者の支援活動に力を注ぎ、支援活動を通して、被害者も加害者もつもらないための、大・中・高校生へのデートDV防止出前授業にも取り組む(27万人)。災害、女性と子どもの人権、DV・デートDV防止、性暴力に関する講演や相談員養成等を行っている。



認定NPO法人女性と子ども支援センター
ウィメンズネット・こうべ 代表理事

4月11日(土)

かわの かずよ
河野和代さん

主に女性のためのカウンセリングを行っている。

また、暴力被害者支援や講師活動等も行ない、女性のための「居場所カフェ」など幅広く女性のための支援を行っている。

ウィメンズカウンセリング徳島 代表
認定フェミニストカウンセラー 公認心理師



6月13日(土)

あかいし ちえこ
赤石千衣子さん

当事者としてシングルマザーと子どもたちが生き生きらせる社会をめざして活動中。

社会福祉士。国家資格キャリアコンサルタント。

全国の講演多数。著書に『ひとり親家庭』(岩波新書) 共著に『災害支援に女性の視点を』、編著に『母子家庭にカンパイ!』(現代書館) 『シングルマザー365日サポートブック』ほかがある。

NPO法人ひとり親家庭サポート団体全国協議会理事長



もんま しょうこ
門間尚子さん

2015年に性暴力被害女性とこどもに寄り添うチームとして「mia forza」を発足。

2021年10月に「mia forza」をNPO法人化し代表理事として活動を開始。女性やこどもに寄り添う活動と並行して、弁護士や専門家とともにNPO・ボランティア団体におけるハラスメントの防止と解決に向けたしくみづくりにも力を入れている。NPO法人ひとり親家庭サポート団体全国協議会理事、東北少年院青葉女子学園 非常勤講師、民生委員、保護司



8月1日(土)

さいとう まさと
齋藤 真人さん

“校長ちゃん”の愛称で親しまれ、学校という枠を超えて子どもたちに寄り添い、伴走する姿勢が全国から注目されている。

不登校支援、キャリア教育、共感的理解を軸に、「寛容と多様性」のある社会づくりを現場から牽引中。

学校法人
立花学園立花高等学校 校長

